

平成31年度 学校経営方針

建学の精神と教育方針

本校は、学校法人昭和薬科大学が、太平洋戦争の戦禍を受けた沖縄県に私学の特色ある教育を通して人材育成に貢献したいという主旨で設立した学校である。

本校の教育方針は、その〈建学の精神〉に基づき、中学校・高等学校の教育を一貫して施し、活力に満ち、逞しく、情操豊かな人格を持った社会に有為な人材を育成することである。

品格ある進学校

本校は、特色ある私立学校として生徒が本校で学んだことに誇りと喜びを持ち、有為な人材育成を図る本校の教育実践が社会から評価される〈品格ある進学校〉づくりを推進する。

本校の教育実践

【1】教科教育の徹底

1. 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、取りこぼしの無い確かな学力を身に付ける授業を行う。
2. 年間授業時数を十分確保し、生徒一人一人の学習を深め、個性を生かす教育の充実を目指す。
3. 「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を行うとともに、電子黒板等 ICT 教育の環境整備をより一層進め、より理解しやすい授業の質的向上を行う。
4. 中高一貫した授業の指導計画を明確にするため、教科会の充実を図る。
5. 難関大学合格に資する授業力の向上に努めるとともに教科教育の充実を図る。
6. 取りこぼしの無い授業展開をはかり、補講体制の充実に努める。

【2】進路指導の充実

1. 最新の進路情報を収集し、変化する大学入試に対応し現役合格への可能性を広げる。
2. 大学訪問ツアーを実施し施設見学や在校生との交流を通して進路マッチングを図る。
3. 全国模試を学年検討会で分析し、志望校分析の中で生徒に合った受験校の選定を行う。
4. 東大・京大など最難関大及び医学科受験を踏まえた講座を実施し合格者の拡充を図る。
5. 夏期講習中第5期に必修選択制講座を実施し分野別学習により基礎学力の徹底を図る。
6. 保護者向け講演会や進学セミナーを実施して最新情報を提供し家庭連携の強化を図る。

【3】生徒指導の充実

1. 「本県学校教育を牽引する品格ある進学校」に相応しい本校生徒としての規範意識を醸成する。
2. 生徒指導に係る様々な問題に対して職員と保護者で連携して迅速・丁寧な対応を図る。
3. 各学年担当者を配置し担任会と連携して各種講演会や集会を積極的にを行い予防的指導にも注力する。
4. 様々な調査や日々の生徒観察を行い、いじめ防止対策委員会を中心に全職員体制で、いじめを絶対に「しない、させない、許さない」環境作りを図る。

一附属高等学校・中学校一

1. 体育館改築事業の推進

第一体育館の解体工事も始まり、体育館改築工事を本格的に稼働する。安全・安心な改築工事に留意し、格式のある体育館の建設を目指す。

2. 県内の進学校としての更なる充実・発展

新たな時代に即応した学校体制の構築を企図して、カリキュラムの編成や学校行事の精選等中高一貫教育体制の再点検を行い、大学進学のも更なる充実・発展を目指す。

3. ICT体制の整備・充実の推進

各学級に設置された電子黒板の有効活用に向けて、教職員の研修体制を推進して ICT 体制の改善・充実に努める。